

議 会 だ よ り

清水町

2016年(平成28年)5月

No.145

■発行 北海道清水町議会
 ■編集 清水町議会運営委員会
 〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目
 ☎62-3317 FAX62-5160

旧羽帯小学校を解体 平成28年度一般会計予算

第1回
定例会

第1回定例会は3月8日から18日までの11日間を会期として開かれました。町からは新年度予算、条例の制定・一部改正・廃止、補正予算、人事案件などの提案があり、審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

平 成28年度の一般会計ほか5会計の歳入歳出予算と関連条例が、3月8日の本会議で提案されました。同日、議長を除く全議員で構成する「平成28年度予算審査特別委員会(中島里司委員長)」が設置され、14日から16日までの3日間審査を行いました。委員

会採決では全会計を原案どおり可決とし、結果を18日の本会議で報告しました。

本会議における予算の採決では、一般会計が賛成多数、そのほかの会計は全会一致で可決となり、前年度比2・3%減、総額117億6400万円の平成28年度予算が成立しました。



老朽化が進み、解体することになった旧羽帯小学校(昭和52年3月閉校)

一般会計の歳出では、清水小学校水泳プール建設費、御影診療所リハビリ棟整備費、美蔓地区国営かんがい排水事業負担金一括償還費などが計上されています。予算審査の中で、旧羽帯小学校の解体費用が計上されていることに対し、「国

道扱いであり立地条件が良いので、修繕して活用できないか」との質疑がありました。担当課からは、「老朽化が進んでおり、修繕するにもかなりの費用がかかる。放置しておく」と強風などで建物の一部が飛散する恐れがあり、危険だと判断した。跡地の利用は地域の意向を聞いて考えていきたい。」との答弁がありました。

平成28年度一般会計予算における討論(要約)

【賛成討論】鈴木孝寿 議員

平成28年度の予算編成は毎年の出来事ではなく、未来の鍵を握る大切な1年であると考えている。新公会計制度システムの導入、公共施設等総合管理計画の策定を含め、将来を見据えた事業の取り組みを実施することは高く評価するところである。

【賛成討論】奥秋康子 議員

中学生以下の医療費助成や保育料の保護者負担軽減により子育て支援に努めている。観光振興に重点を置いた取り組みに期待したい。国営かんがい排水事業負担金の一括償還により利息を少しでも軽減するための工夫をしたことも評価している。

【賛成討論】原 紀夫 議員

地方創生で人口減少をいかに食い止めるかに視点を置き、新規の24事業に加えて、既存の12事業を拡充しているところに特徴がある。新たな発想で清水町を立ち直らせる努力をしてほしいし、全面的に支援していきたいと考えており、賛成する。

賛否	議員	鈴木	桜井	北村	高橋	佐藤	木村	原	口田	中島	奥秋	安田	西山
	平成28年度一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※加来良明議員は議長のため採決に加わっていません。○：賛成 ×：反対

